

北信教育事務所だより

第8号

～子どもに発し、子どもに還る 学校づくり・授業づくり～

平成30年3月9日

もくじ

- ・北信教育事務所長あいさつ…1
- ・学校教育課長あいさつ …2
- ・生涯学習課長あいさつ …2
- ・学校訪問支援について …3
- ・様々な研修の成果の共有を …4
- ・子どもと向き合う時間の確保へ …4
- ・学校教育課H30年度年間予定 …5
- ・生涯学習課H30年度事業予定 …6
- ・生涯学習課派遣事業について…7

季節の花だより



「雪割草」
花言葉 “信頼・期待”
2018/3

北信教育事務所長あいさつ

一年間ありがとうございました

北信教育事務所長 小田切 昇

暖かさを増す陽ざしに、春の訪れを間近に感じるこの頃です。早いもので、平成29年度も年度末を迎えました。

「第2次長野県教育振興計画」の最終年度となる本年度は、計画に掲げる目標の達成に向け、当事務所の3課が連携・協力し「チーム北信教育事務所」として、学校現場や地域の声を大切に、関係機関とも連携しながら、しっかりと成果を出せるよう各事業に取り組んでまいりました。

お陰様で計画していた事業を滞りなく実施し、所期の目的を果たすことが出来ました。

ご支援、ご協力いただきました、関係市町村・市町村教育委員会、学校、保護者、そして地域の皆様方に改めて心から感謝を申し上げます。

AIなど技術革新の進展、少子化による人口減少の進行など、社会が大きく変化していく中、これからの子どもたちは、予測困難な未来を自らの手で切り拓き、夢を実現していく力を身に付けていく必要があります。

教育事務所におきましても、こうした人づくりに繋がる信州教育の振興に向け、全力で取り組んでまいりますので、今後とも一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

一年間本当にありがとうございました。



平成29年度重点目標・キーワード
生涯学習課
“学びをつなげて 人づくり 地域づくり”
学校教育課
“語り つなぐ”

1年間ありがとうございました。これからも子どもたちの健やかな成長のために、ともに語らいましょう。事務所だよりについても、ご意見・ご感想がありましたら、お寄せください。

学校教育課長あいさつ

柔軟に、根気よく

学校教育課長 志川 真一

先日、北信教育事務所で初任研プロセス研修を行いました。先生方に私自身が教師として心がけてきたことについてお話をしました。

私はかつて発達障がいのA君の教育相談を担当しました。A君が私と一緒に楽しくかかわってほしいと願い、遊びに誘いました。けれども、A君は遊びには目もくれずに自分のやりたいことをしました。私はA君につき合いながら遊びに誘いましたが、A君はなかなか遊んでくれません。

ところが、ある日突然A君は「やっぱやる」と言って、私の誘った遊びを一緒に始めました。それまで私は、A君が私を受け入れてくれないことばかりを嘆いていました。しかし、私がA君の思いや願いを受け入れると、A君も私の思いや願いを受け入れてくれることに気づきました。

この経験から、子どもに「〇〇させる」のではなく、子どもを「受け止め」つつ「誘う」、「誘い」ながら子どもに「譲る」、子どもの動きに「合わせる」「応える」など、柔軟な対応を根気よく進めることを心がけてきました。

学校教育課では、本年度、目標を「子どもに発し、子どもに還る 学校づくり・授業づくり」、キーワードを「語らい つなぐ」として、学校訪問支援、いじめ・不登校対応、教育事務所研修等を行いました。

これからも、先生方の自己課題や学校の教育課題の解決に向けて、先生方と語り合うことを大切にしながら、柔軟に、根気よく取り組んでまいります。

一年間ありがとうございました。

生涯学習課長あいさつ

こんな地域をめざして

生涯学習課長 山崎吉治

生涯学習課がめざす地域社会の姿は次の通りです。①子育て・まちづくり・生涯学習等が充実した、生きがいのもてる地域 ②日常的にスポーツに親しむことのできる人的環境・施設環境の充実した地域 ③人権を尊重する地域、地域の人権課題は地域で解決できる地域 このような地域社会をめざして三つの分野で取り組んできました。

少子高齢化が進み、地域コミュニティをいかに活性化するかが重要な課題になっています。そこで、学校と地域住民が子どもたちを中心に活動することにより、コミュニティの形成、活性化のために重要な役割を果たすコミュニティスクールの設置を推進してきました。今後、学校を中核としてボランティアの方々がつながり、子どもたちや学校のことを語り合う中で、学校教育の充実と地域づくりが進むことを願っています。また、社会教育に関する人とのつながりを支えてきました。

スポーツ振興では、総合型地域スポーツクラブの交流大会が盛んに行われました。スポーツを通して地域で子どもたちを育てたり、大人の生活の質的向上につながったりする動きが活発になりました。今後も、指導者育成事業等を通して、文化としてのスポーツを、生涯にわたって親しめる環境づくりを支援していきたいと思います。

人権感覚が豊かな人・地域づくりは生涯学習の基盤でもあります。学校教育では人権教育を土台として学んでいますが、学校を卒業したら終了ではありません。大人も学び続けることが必要です。今後も多様性を認め偏見や差別をしない人権感覚あふれる地域づくりを支援し、各市町村がめざす「差別のない明るいまち」づくりのお手伝いをしていきたいと思います。

来年度も、地域や学校に、社会教育・スポーツ・人権教育を通して、生涯学習の「学び」をお届けしますので、ぜひご活用ください。

一年間ありがとうございました。

萩：柔軟に



ガーベラ：根気よく

子どもと先生の笑顔へ ～ 学校訪問支援 ～

1年間お世話になりました。ありがとうございました

平成29年度の学校訪問から見てきたこと

この先生にとって

指導主事の複数回訪問により

- 1時間の授業の良し悪しではなく、養う資質・能力や問題解決の過程を意識した授業改善が進んでいます。
- 若手の先生が、経験を積んできた先生方の子どもの見方や工夫した支援の方法から学んでいます。



この学級にとって

授業者が具体的な姿から、子どもの学び方を知ることにより

- 気掛りな子の姿を多角的に捉え直し、新たな子どもの可能性を把握することができています。
- 子どもの持ち味を生かした授業改善が進み、子どもと教師の関係が改善されています。

学校がチームになる過程を支える

この学校にとって

ミドルリーダーの働きを支える

資質・能力を意識した継続的な研究により

- 子どもに期待する資質・能力を具体的な子どもの姿で語ることで、全職員で目指す授業改善の方向や方法が緩やかに顕在化してきています。
- 多様な同僚の見方や考え方に触れて、指導方法を共有したり改善したりする愉しさを味わう風土が醸成されています。

複数教科の指導主事の訪問により

- 研究主任が、どの教科等にも通じる、学びの過程や言語活動の充実の視点を把握し自信をもって研究を推進されています。
- 多様な教科領域の実践研究の情報をつかみ、見通しをもって研究を推進されています。

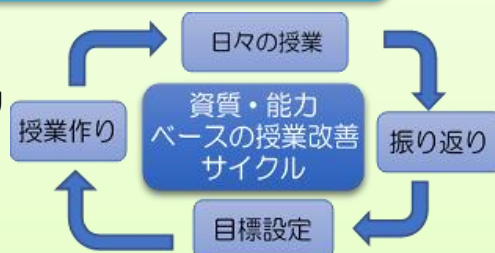
来年度は…



平成30年度の方角

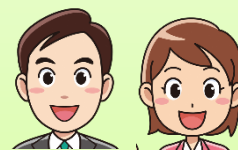
- ① 資質・能力ベースの授業改善の視点から、
 - 教材の魅力や価値から見てくる子どもにつける力
 - 子どもの見方やとらえ方
 - 問題解決の過程を意識した指導や支援等について、ともに語らい、

各学校のPDCAサイクルが展開するようにつながります。



- ② 継続的に授業づくりや学校づくりに関わって、
 - 子ども姿から見直す継続的で系統的な研究
 - 多様な教科領域をつなぐカリキュラム
 - 効果的な研究推進

等についてともに語らい、取組の方向や方法が見えてくるように支援します。



来年度もよろしくお願ひします

様々な研修の成果を校内で共有し、「チーム学校」へ

2月9日に行った第2回研究主任研修会の感想で、以下のようなものが多くありました。



学校職員みんなで「チームになる」ことが大切だと感じた

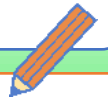
- ・研究を進める上で全職員の気持ちや子ども達に願う姿の方向が一つになることが大切。
- ・互いに授業参観を行う小中連携の仕方や、みんなで教材研究する時間を取り入れるという取組が参考になった。全職員で高まる学校内のシステム、共通意識、意識を作っていくことに取り入れていきたい。

多くの学校が、みんなで協力し合い、学校として取り組んでいきたいことを共有して研究体制を作っていることがうかがえます。ぜひ、様々な研修会で感じた思いや、今後に生かせそうな取組を、自校に持ち帰って共有してください。



成果の共有によってつながる職員、そして「チーム〇〇学校」へ

- ・第1回研究主任研修会で教えてもらい、県総合教育センターの「クリア問題」をファイリングして印刷機の棚に置いたところ好評でした。さらに、ご自身のオリジナルプリントを提供して下さる先生も出てきました。
- ・教員間の風通しがよくなるよう、コーディネートすることを心がけました。日頃のお茶飲み話で子どもの話題や情報交換が増えています。



ご自身の学校でも、このような場面はありませんか。

子どもと向き合う時間の確保へ ～業務改善進んでいますか～

各校の取組をご紹介します。

学年会の内容や時間を見直したA小学校

学年会を週に一度、職員室で一斉に行うようにしたことで、他学年との連携も取りやすくなり、勤務時間内の終了も意識できました。内容に教材研究も位置づけたため、教科指導の情報共有もしやすく、一人で悩まずに効率的な授業準備ができています。

日課を見直し子どもと語る時間を確保したB中学校

水曜日の日課を見直して、職員会議や学年会が始まるまでの時間を多めに取り、生徒と個別に話す時間や学級事務をする時間として位置づけました。子どものことを考える時間が増えたことで、各種活動や行事の準備等が円滑に進むようになっていきます。

すべては子どもの



笑顔のために

研究部会の実践の成果を共有したC小学校

一つの研究部会の実践の成果を共有したことで、他の先生も一緒に教材研究を進めやすくなり、授業づくりが進展しました。共有できる部分を基盤にして、各学級や各学年の子どもの実態に応じた効果的な教材研究につながっています。

教科会をスライドに位置づけたD中学校

授業スライドの中に教科会を位置づけて、勤務時間内に教材研究や教科指導の打合せなどを行っています。また、定期的に教科会が開かれることにより、職員の関係性もより深まり、授業改善も図られています。



学校教育課 平成30年度の主な事務所研修等の予定

月	初任者研修・キャリアアップ研修	事務所等で行う研修など	生徒指導 いじめ・不登校対策関係
	初1：1年次、初2：2年次 Ⅰ：5年次、Ⅱ：10年次、Ⅲ：20年次		
4	17日(火)：初1（スタート研修） ※20日(金)：初任者研修指導教員等連絡会		12日(木)：教育相談関係者連絡会議
5	8日(火)：初1（小・小学部） 10日(木)：初2（全体研修） 15日(火)：初1（中・中学部・高等部） 17日(木)：Ⅱ 21日(月)：Ⅰ（中） 28日(月)：Ⅰ（小）	17日(木)：外国籍等児童生徒指導研修会 18日(金)：日々の授業改善研修(北信) 21日(月)：研究主任研修会① 22日(火)：日々の授業改善研修(長野) 24日(木)：学校人権教育研修・連絡協議会 (更埴文化会館) 31日(木)：中学校英語4技能指導力向上研修	15日(火)：いじめ・不登校 北信地区推進会議①
6	5日(火)：初1 25日(月)：Ⅱ(小) 26日(火)：Ⅱ(中)		
7	3日(火)：初1・Ⅰ(クロス研修) ※13日(金)：初任者研修指導教員研修会	27日(金)：日々の授業改善研修 30日(月)～31日(火)：英語教育教員研修	
8	7月30日(月)～8月3日(金)のうち 一泊二日で宿泊研修(初1) 25日(土)：Ⅲ 26日(日)：Ⅲ		
9		11日(火)：研究主任研修会②	
10	23日(火)：初1 26日(金)：Ⅲ 27日(土)：Ⅲ		19日(金)：いじめ・不登校 北信地区推進会議② 25日(木)：北信ブロック学警連 30日(火)：不登校等の生徒のための 高校別学校相談会①
11		13日(火)：外国籍等児童生徒指導研修会 26日(月)：日々の授業改善研修	6日(火)：不登校等の生徒のための 高校別学校相談会②
12			
1	29日(火)：初2（プログレス研修）	15日(火)：道徳パワーアップ(北信) 16日(水)：道徳パワーアップ(長野) 18日(金)：心肺蘇生法AED(北信) 21日(月)：心肺蘇生法AED(長野) 22日(火)：学力向上フォーラムながの	
2	5日(火)：初1（プログレス研修） ※19日(火)：初任者研修関係学校長等 連絡協議会	1日(金)：研究主任研修会③	
3			

期日は平成30年3月2日現在の
ものですので、今後変更される
ことがあります。

※は初任者の研修ではなく、初任者研修指導者や関係学校長等に関わる研修会・連絡協議会です。

全国学力・学習状況調査の実施について

実施日：平成30年4月17日(火)

内容：国語、算数・数学、理科の3教科 及び 質問紙調査

対象：小学校6学年、中学校3学年の児童生徒

早期採点についてなど、
お問い合わせは、学校教育課
学力担当指導主事まで



生涯学習課 平成30年度の主な事業予定

信州型コミュニティスクール推進セミナー（～学社連携意見交換会～）

6月14日（木） 長野市ふれあい福祉センター（長野地区対象）・・・長野市教育委員会との共催

7月 5日（木） 千曲市総合教育センター（更埴地区、上高井地区対象）

7月10日（火） 北信合同庁舎(予定)（飯水地区、中野・下高井地区、上水内地区対象）

※他地区の会場への参加も可能です。

北信地区学校支援コーディネーター研修会

12月18日（火） 長野合同庁舎



地域ぐるみの子育て研修会

◇地域ぐるみの共育フォーラム

8月25日（土）会場：山ノ内町文化センター

◇放課後子ども総合プラン研修会

9月20日（木）会場：北信保健福祉事務所



PTA指導者研修会

◇日時・会場

5月26日（土） 千曲市総合観光会館

7月29日（日） 中野市豊田文化センター

※どちらの会場への参加も可能です。

わくわくスポーツセミナー

（スポーツ活動指導者講習会）（午前開催）

◇ 5月20日（日）会場：長野市柳原公民館・体育館

◇10月27日（土）会場：県障がい者福祉センターサッポル
生涯にわたりスポーツに親しみ、健康・体力づくりを
実践できるよう、スポーツ指導や健康・体力づくりに
関わる理論及び実技についての研修を行います。



中学校スポーツ活動運営委員会

子どもたちにとって適切な活動を、学校が家庭や
地域との連携を図りながらつくっていくうえでの
情報提供や連携のサポ
ートを行います。

要請に応じて随時訪問
します。



学校と総合型地域スポーツクラブとの連携

地域に住むすべての人たちが生涯にわたってスポーツを楽しむことができる総合型地域スポーツクラブ（以下 総合型クラブ）が北信管内には19クラブあります。総合型クラブは「誰でも」「どこでも」「世代をこえて」「好きなレベルで」スポーツを楽しむ場として、地域住民が主体的に運営しているクラブです。子どもたちの運動離れや体力向上にかかわること、中学校部活動との連携にかかわること等を地域とともに考えていくために学校と総合型クラブとのつながりを支援します。要請に応じて随時訪問します。



北信地区人権教育研修会

◇7月19日（木）会場：長野市東部文化ホール・柳原公民館

午前：講演会 同和問題について 予定

午後：5分科会（実践発表及び基礎講座）

- ①同和問題の学校実践
- ②性的マイノリティーの人権
- ③障がい者スポーツ
- ④旅館業における若者支援
- ⑤ワークショップの基礎講座

学校、PTA、行政、企業、地域などの様々な実践に学びながら、地域ぐるみの人権教育について様々な立場の方と情報交換できると好評です。

ご参加をお待ちしています。



長野県人権教育リーダー研修会

【全体研修会（東北信会場）】

◇ 8月30日（木）会場 千曲市更埴文化会館

キャリアアップ研修Ⅱの現代的な諸課題への対応Ⅱ及び選択研修Ⅲに指定されています。

【実践カスキルアップ講座(地区別研修)】

① 6月 7日（木）会場 長野市中央隣保館

②10月 5日（金）現地研修(長野市)

③ 1月17日（木）会場 長野合同庁舎

同和問題を中心に様々な個別の課題についての講座を開設予定です。各講座の開催要項は、各学校に1ヶ月前までに通知します。



生涯学習課指導主事の派遣について

生涯学習についての情報提供や支援、実技指導や研修会講師など、お気軽にご相談ください。担当の指導主事が訪問してのお手伝いが可能です。



社会教育

- ・信州型コミュニティスクールや学校支援ボランティアに関する各種研修会等の出前講座、学校運営委員会への支援を行います。
- ・PTA主催の研修会や家庭教育に関する情報提供、サポートを行います。
- ・ふるさと教育を推進します。



スポーツ振興

- ・中学校運動部活動(スポーツ活動運営委員会)の運営や地域(総合型クラブ等)との連携の情報提供やサポートを行います。
- ・校内研修やPTAの会合等における子どもの体力向上に関する出前講座を行います。
- ・学年集会、宿泊行事等における人間関係づくりに関する出前講座を行います。



社会人権教育

- ・人権感覚、子育てと人権等のワークショップを行います。
- ・校内研修やPTAの会合において「最新の人権課題」や「部落史の見直し」を含む同和問題、「子どもとインターネット(スマホ、ケータイなど)」など、様々な人権課題に関わる出前講座を行います。



指導主事の派遣は、事前に生涯学習課長(または担当指導主事)と相談の上、北信教育事務所長あてに派遣申請書を提出してください。派遣申請は以下の様式を参考にしてください。

平成30年(2018年)〇〇月〇〇日

北信教育事務所長 宛

申請者 職 名
氏 名 (印)

派 遣 申 請

下記により貴所 _____ 指導主事の派遣を申請します。

記

- 1 目的
- 2 日時
- 3 場所
- 4 指導を受けたい内容(要点)
- 5 対象者・人数